

後期

# 渡嘉敷島宿泊研修

～島尻地区離島の教育事情・歴史・文化を学ぶ～



地区内の離島の教育事情・歴史・文化を学び、今後の教育活動に生かすことをねらいに宿泊研修を実施しました。研修先の選定、講師の手配、交渉等も研究員が主体となって行う研修です。

初日は渡嘉敷小中学校の学校説明、授業視察、教育委員会訪問、文化財巡りと多くのことを学びました。

2日目は阿波連小学校説明・複式授業視察、海洋体験と離島ならではのスケジュールをこなし、最終日は平和学習・工場見学等で研修を深めました。

複式授業の工夫やICT教育の充実、島体験留学制度、東大生によるオンライン学習塾等離島苦を解消するために島一丸となって取り組む渡嘉敷島の教育に研究員一同刺激を受けた3日間でした。



集団自決の惨状を米田さんから聴く(平和学習)



阿波連小学校の複式授業に学ぶ

日程	研修内容
11/15 (水)	7:30 研究所集合 8:00 研究所出発・出発式 10:00 フェリー泊港より出発 11:10 渡嘉敷港着 11:20 渡嘉敷小中学校学校説明・複式授業視察 15:00 渡嘉敷村教育委員会訪問・教育長表敬訪問 15:30 渡嘉敷村文化財、自然遺跡、景勝地巡見
11/16 (木)	7:00 朝の集い 9:00 阿波連小学校学校説明・複式授業視察 10:45 渡嘉敷幼稚園保育参観 13:30 海洋体験(シーカヤック・オープンフロート)
11/17 (金)	7:00 朝の集い 9:30 平和学習(講師:米田英明氏) 14:00 工場見学(漁業協同組合・ジャーキー工場) 15:30 渡嘉敷港出港 18:00 島尻教育研究所着・解散式

## 研究員宿泊研修の感想 (研究員日誌から)



3日間、準備から進行まで研究員で協力し、有意義な研修になったことに感謝します。離島が故の複式授業や恵まれた教育環境、自然の豊かさ、過去の戦争の歴史など多くのことを背負い、島の人たちは力強く生きていることを垣間見ることができました。 豊見城小学校 渡邊昌幸

沖縄戦の慶良間諸島への米軍上陸の詳しい話や、集団自決の体験者の言葉を聞くことができ、戦争の恐ろしさを改めて感じる事ができました。今まで知らなかった時代背景なども初めて知る事があり、渡嘉敷島の歴史・文化等多くのことを学ぶことができました。南風原幼稚園 嘉数正悟

米田英明さんが語った集団自決の惨状は、耳をふさぎたくなる内容でしたが、真実を次の世代に語り継ぎ、伝えることで、戦争の風化を防ぐことができるので、教師としての使命や責任があることを強く感じました。 米須小学校 野原友和

どの学年の児童生徒も笑顔で活き活きと学習し、島の子供達の良さを感じました。また複式の授業も座席や黒板の配置に工夫があり、担任が一人一人のつぶやきを大切に児童とやり取りをしながら授業を進めたり、わかる子が苦手な子に教える学び合いが自然にできている等、学びの多い研修でした。 南風原中学校 阿波根民子

阿波連小学校では、低中高学年がそれぞれチームのように活動できるように、チーム名を決めたり、ガイド学習を取り入れ、「わたり」の際も自分達で学習が進められるように学習の流れやガイドの役割等細かく計画され、とても参考になりました。 白川小学校 大城奈美江

